

東日本大震災から学ぶ 復興期の福祉・保健・医療のあり方



入場無料
申込不要

[日時] 2018年11月30日(金)
15:00-18:15

[会場] 東京都健康長寿医療センター
研究所 3階会議室 他

第1部 シンポジウム

15:15-17:00

森田 潔 氏 (一般社団法人 気仙沼市医師会 会長)

『震災後の気仙沼における地域医療の展開』

村岡 正朗 氏 (一般社団法人 気仙沼市医師会 理事・気仙沼市医師会附属高等看護学校 校長)

『震災後の多職種連携と地域連携(「気仙沼モデル」)』

金澤 洋 氏 (一般社団法人 気仙沼歯科医師会 在宅歯科医療連携室 室長)

『東日本大震災が契機となった食支援ネットワークの形成と気仙沼・南三陸「食べる取り組み」研究会の活動』

大淵 修一 氏 (地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター研究所 研究部長)

『東京都内における在宅サービスの災害対応の課題』

第2部 基調講演

17:00-17:40

『復興から創生へ

-みんなが主役でみんなが応援しあうまちづくり-』

菅原 茂 氏 (気仙沼市長)



主催 東京都健康長寿医療センター

協力 気仙沼支援医療・福祉関係5団体

問合せ 東京都健康長寿医療センター

TEL:03-3964-3241(内線4224) 担当:伊東・菅



東武東上線大山駅徒歩4分
都営地下鉄三田線板橋区役所前駅徒歩11分